

超低姿勢逆L字型アンテナ

技術情報

- ・特許名称: 逆L字型アンテナ
- ・番号: 特願2010-081155
- ・出願者: 国立大学法人長崎大学

ココがすごい!



単純な構成で高利得を実現し、インピーダンス整合回路を接続することなく、給電線にダイレクト接続可能です!

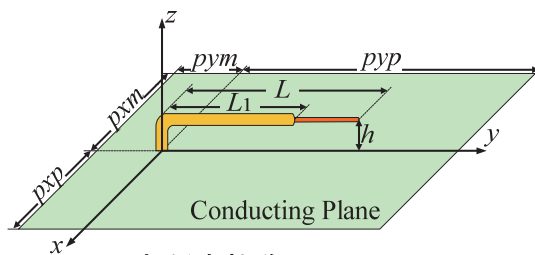
技術概要

【概要】

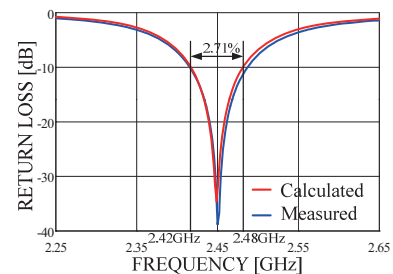
本発明は、有限導体板上に配置し、不平衡給電した、長さ4分の1波長程度、高さ30分の1波長程度の超低姿勢の逆Lアンテナとして構成することにより、金属板の近傍に配置しても特性の良い、コンパクトで高利得なアンテナが得られます。

【POINT】

- ・逆Lアンテナを構成する外導体と内導体の長さの設定で、給電線にダイレクトにインピーダンス整合できます。
- ・接地導体面(板)の大きさを適切に選定して、指向性利得向上に寄与するサイズとしました。



超低姿勢逆Lアンテナ



リターンロス特性

【応用例・活用分野 等】

- ・家庭内電化製品の無線通信による外部遠隔制御
- ・無線LAN基地局用アンテナ、携帯端末用アンテナ
- ・航空機など曲面を有する筐体への搭載
- ・超小型トランシーバー

【企業へのメッセージ】

- ・実用化技術の開発や利得特性等の性能評価を連携して行いたい。

連絡先

機関名: 国立大学法人長崎大学

所在地: 長崎県長崎市文教町1-14 共同研究交流センター2階

電話番号: 095-819-2187

FAX: 095-819-2189

E-mail: yasuda@nagasaki-u.ac.jp

HP: <http://www.ipc.nagasaki-u.ac.jp/>